

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

郷土の偉人『渋沢栄一』で深谷の商品開発



せい えん かい 代表
みや かわ とも やす
青淵会 代表
宮川友安さん

『渋沢栄一』を通じて街を元気に

「渋沢栄一が新紙幣の肖像に決定したニュースを聞いて、最初はビックリして信じられませんでした。」こう語るの『渋沢栄一翁を紙幣にしよう』と十数年前から『拾萬円札お守り』を販売・配布する活動をしていた青淵会の代表、宮川友安さんです。

青淵会は、もともと市内のさまざまな業種の有志で始めた商品流通の勉強会グループが、『'88さいたま博覧会』への出展をきっかけに、深谷にちなんだ商品を開発しようと結成されました。

深谷の商品開発で、なぜ『渋沢栄一』を選んだのか理由を伺うと、「商売人なので、近代日本経済の父であり商売で見習うべき論語と算盤の心から郷土の偉人『渋沢栄一』で深谷の活性化がで

できればと考えました。」と青淵会の活動と渋沢栄一のつながりを語ってくれました。

これまで青淵会では、渋沢栄一を紙幣にするための活動以外にも、イベントで藍のたたき染め実演販売や、藍の栽培・苗の配布を通じて渋沢栄一への関心を広める活動をしてきました。

渋沢栄一の紙幣発行まであと5年。今後について聞くと「私自身は、活動を始めた頃から紙幣になったら『ちょうちん行列』をするという夢をよく周りに言っていました。発行の時は、これまで夢で語っていたお祝いを多くの人と地域全体でしたいですね。」と笑顔で話す宮川さん。これからも、渋沢栄一を通じて街全体を盛り上げます。



▲渋沢栄一が新紙幣の肖像に決定したことに伴い開催した記者会見に『青淵会』の代表として出席する宮川さん。(壇上右から2番目)

新庁舎

建設進行中！第17回

深谷市役所は、2021年4月に新庁舎へと生まれ変わります。このコーナーでは、新庁舎に関する情報をお知らせしていきます。今までの取り組みや最新情報は市ホームページをご覧ください。

深谷市庁舎建設 [検索](#)

『新庁舎建設工事 見学会』参加者募集！

市役所新庁舎建設工事を間近で見られる工事現場見学会を開催します。

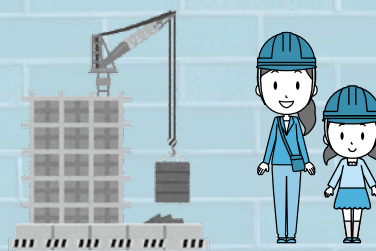
建設工事がどのように行われているかなどを知る良い機会になりますので、ぜひご参加ください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 新庁舎建設推進室

(☎501 - 2610・☎573 - 8250・✉c-ken@city.fukaya.saitama.jp)

とき	10月20日(日) ①午前9時30分～10時30分 ②午前11時～正午
ところ	新庁舎建設現場(仲町11-1)
対象	市内在住の小学生以上のかた(1グループ4人まで) ※小学生は保護者同伴
定員	各回20人程度(応募者多数の場合は抽選)
申し込み	参加申込書に必要事項を記入し、9月27日(金)までに持参またはファクス、メールのいずれかで問い合わせ先まで ※参加申込書は、問い合わせ先で配布するほか市ホームページからも入手できます。



ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩

☑ 花園消防署川本分署



わあ～、とっても広いお部屋♪ここは、今回建て替えて新しく作られた『多目的室』だよ。

消防職員だけではなく、消防団の会議や市民向けの救命講習会とかにも使われるんだってえ。



建物の屋上にやってきたよ。ここには、太陽光発電や災害の時に発電する設備が設置されているんだって！もし停電しても、消防分署の機能が途切れることなく維持できるようになっているんだよ。安心だね！

ふっかちゃんのつぶやき

9月16日は敬老の日♪いつもお世話になっているおじいちゃんやおばあちゃんに感謝とおねぎの気持ちを伝えようねえY(oOwOo)Y



心の広場

岡部西小6年(現岡部中1年)
鈴木 咲来さん



みんなが幸せでいられる世界へ

ある日、小、中、高校生などの若い人が自殺することが増えているというニュースを見ました。その理由は、いじめや暴力でした。わたしは、どんな理由があっても自殺をすることは、いけないことだと思います。今は、高い化社会と言われていますが、その高れい者の方々は、自分にできることを精一ぱいがんばり、一日一日を大切に生きていると思います。それなのにまだ夢があり未来がある若い人たちが次々と自殺というおそろいかな事するのは、おかしいと思います。自殺は自分の命を自分で終わりにしてしまうということです。自殺をして良いことがあるでしょうか。わたしはないと思います。ただその人の家族が悲しむだけです。

わたしも、小さいころお母さんにおこられて泣いたり名前前でいやな思いをしたりした時、いやだな、なんでこの世界に生まれてきたのだろうと思ったことがありました。しかし、「苦あれば楽あり楽あれば苦あり」というように

生きていけば悪いことばかりではありません。きっといいこともあるのだということはある友達といっしょにいてそう思いました。その友達はいつも笑顔でつらいことがあっても前を向いて人生という道を歩いている人です。その友達といるとわたしもつらいことがあってもいつのまにか笑顔になってしまいます。また悲しみが半分くらいにうれしさが何倍にもなるということを知りました。友達に、「なぜいつも笑っているの。」

と聞いてみたことがあります。すると、友達はこんなふうに言っていました。

「だって毎日楽しいんだもん。」
わたしはこの言葉を聞いて、生きていることがつらいと思っている人も思い返してみれば、たくさん楽しいことがあったのではないかなと思いました。それをつらいという思いの下にかくしてしまっているだけで。

わたしは、今、ここに生きている人全員が楽しく生きることができる世の中にしていきたいと思っています。そのために、わたしができることは、人のいやがることはせず、思いやりある行動をすることだと思います。また、自分がいっしょにいて楽しいと思える友達をたくさんつくることだと思います。そこからみんなの笑顔が生まれ明るい世界になると思うからです。この世界を笑顔でいっぱいするために、わたしにできることを精一ぱいがんばりたいです。